

2022年
7月

流山市立図書館で借りられる

中学生におすすめの本

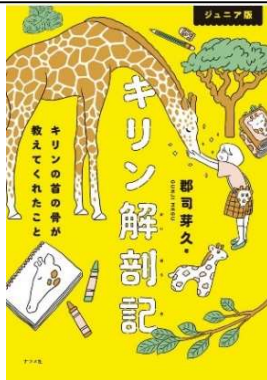
次に読む本や、読書感想文の本としてもおすすめの本を紹介します。

学校、家庭、人間関係、将来のことと向き合う日々の中で、
読書は、みなさんの世界を広げ、人生を豊かにしてくれます。

図書館は、魅力ある本をそろえて、みなさんを待っています！

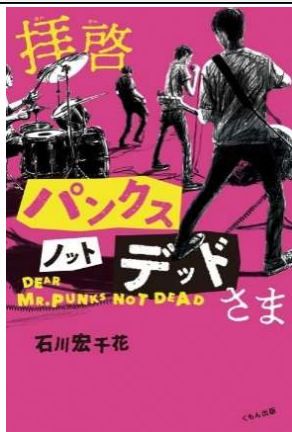
※口の中の文字は請求記号といって、本の背のラベルに書かれています。

本をさがす手がかりにしてください。



『ジュニア版 ^{かいぼう}キリン解剖記 キリンの首の骨が教えてくれたこと』
郡司 芽久／著 ナツメ社 223p **489**

あなたには、好きなものがありますか？これは、子どものころから持っていた「キリンが好き」という気持ちを大切に持ち続けた著者が、キリンの研究者になるまでの約10年間の物語。研究者のお仕事や、研究の結果、解き明かされた「キリンの進化の秘密」をのぞいてみませんか？何かを好きと感じる気持ちを、全力で応援してくれる本。



『拝啓 パンクスノットデッドさま』

石川 宏千花／作 西川 真以子／絵 くもん出版 223p **913イシ**

高校1年の晴巳は、中学生の右哉と二人暮らし。母さんは生活費は振り込んでくれるが時々しか帰ってこない。世話をしてくれる母さんの昔のB F ^{ボーイフレンド} しんちゃんの影響でパンクロックが2人の生きがい。晴巳はバイトと家のことが忙しくてバンドを組むという夢は実現できないと思っていたが、軽音楽部のクラスメートから誘われてライブをすることに。1人で頑張ってきたつもりだった晴巳だが、しんちゃんや右哉に支えられて生きてきたことを実感する。



『ポーチとノート』 こまつ あやこ／著 講談社 210p **913コマ**

主人公・未来には、中学生の頃からこっそり気持ちを書き留めていたノートがありました。クラス替えの不安や親へのイライラ、友達とのケンカ、誰にも言えない体の悩み。ノートを仕舞っている引き出しには、祖母からもらい使うことのなかった生理用品の入ったポーチも…そんな未来が高2の夏、恋に落ちて、自分の悩みと向き合うための一歩を踏み出していきます。女の子の悩みがたくさん詰まった作品。

書名	著者	内容	出版社	請求記号
アンネの日記 グラフィック版	アンネ・フランク／著 アリ・フォルマン／編 ディビッド・ポロンスキー／絵 深町眞理子／訳	25 カ月ものあいだ秘密の隠れ家で暮らしたアンネ・フランク。閉ざされた空間で、13 歳の少女は何を思ったのか？ アンネの文章を忠実に表現したグラフィック版。	あすなろ書房	949 フラ
植物たちのフシギ すぎる進化 木が草になったって 本当？	稲垣栄洋 ／著	植物の進化を見つめると、「強さ」の基準や勝負の方法は無限にあることがわかる。植物たちの生き残りをかけた進化の過程を追った、勇気づけられる植物たちの話。	筑摩書房	471
池上彰の君と考える 戦争のない未来	池上彰 ／著	テレビ画面からは毎日悲惨な戦争のニュースが。戦争のない未来、平和な地球を想像してみよう。	理論社	319.8
猿橋勝子 女性科学者の先駆者	清水洋美 ／文 野見山響子 ／絵	科学技術は、人類の幸せのために役立てなければならない。核兵器実験の放射能汚染に警鐘を鳴らした猿橋勝子の87年の人生を描く。	汐文社	289 サル
#マイネーム	黒川裕子 ／著	両親の離婚で名字が変わった明音は、SNSで地元中学生限定のスレッド<自分の名前がきれいなやつ集まれ#マイネーム>に出会う。	さ・え・ら書房	913 クロ
黄色い夏の日	高樓方子 ／著 木村彩子 ／画	美術部の課題で古めかしい洋館をスケッチすることにした景介は、主の老女と知り合う。景介は、その館に住む、ゆりあという少女にひかれていくが、不思議な出来事が。	福音館書店	913 タカ
生き抜くための ごはんの作り方 悩みに効く16人の レシピ	河出書房 新社／編	もしひとりで料理ができれば、それはあなたの武器にも薬にもなる。心や身体、あるいは様々なシチュエーションにおける悩みを解決する、料理のプロ16人のレシピとエッセイ。	河出書房新社	596

図書館の開館時間

図書館の名前	火～土曜	日曜・祝日・夏休み期間中の月曜
中央・森・木・南流山	9:30～19:00	9:30～17:00
北部・初石・こども	10:00～17:00	

流山市立図書館では「10冊・2週間」本を借りられます。夏休み期間中は毎日開館



「おすすめの本」QRコード

おすすめの本を予約することができます！



「電子書籍」QRコード

画面上で本を借りて読むことができます！